

令和5年7月3日発行 第4号

## 学校教育目標「認めあう」

●志 抱いて 学びあい ●豊かな心で 思いあい ●元気にスポーツ 鍛えあい



# 二中だより

松伏町立松伏第二中学校

〒343-0115 北葛飾郡松伏町上赤岩 711

<http://matsubushi.ed.jp/matu2tyu/>

TEL 992-0051

発行責任者 校長 星野 健一



## 青春の1ページ

校長 星野 健一

先月は学校総合体育大会の予選会を中心に各部活動の大会が多く行われました。この大会に向けて、多くの3年生、2年生が目標を持って頑張り、一生懸命に取り組む姿や声がどの部活動でも見られていました。全部の試合を見られたわけではありませんが、生徒の頑張る姿、それを支える顧問の姿は、勝っても負けてもとても輝いて、今思い返しても目頭が熱くなります。事前に行われた激励会では、文化部が司会や決意表示の作成、演奏などを行い、全校で応援をする盛り上がりがあり、この時間も熱い気持ちが学校中を覆っていて二中の活気感じました。また、試合を各場所で応援する保護者の方々が、声を張り上げながら支えている姿にも熱い思いを感じました。本当にありがとうございました。そして、今回試合に出場できなかった人もいましたが、その人たちが一生懸命に友達をサポートしていました。そのサポートがあったからこそ、それぞれの部活動が活躍できたんだと思います。試合に出られた人も出られなかった人もこの大会に向けて頑張った人全員が、尊い経験ができ、それぞれの青春の1ページを作り上げたのだと思います。これまで、支えてくれた家族の皆さんや先生方、友達や後輩、卒業した先輩など多くの皆さんに感謝の気持ちを持ち、成長することを期待しています。今の中学生なら必ずできると確信しています！

さて、7月になるといよいよ1学期のまとめの時期になります。期末テストを終え、3年生は自分の将来に向けての進路を切り開いていく時期に本格的に入っていきます。1・2年生は、学習面において1学期の振り返りをしながら大切な基礎基本を身につける時期になります。部活動に関しては3年生の築き上げた伝統を引き継ぎながら活動したり、運動部は2学期に行われる新人戦に向けて新体制を一步一步進めていきます。気持ちを切り替えてまた新たな1ページを作るようになるはずですが、どんなドラマが待っているのか楽しみですが、中学生のさらなる活躍を期待します。

これからの時期を乗り切り、中学生の一人ひとりがそれぞれの時間を切り開いていくことを応援しつつ、自分にも戒めて、元プロ野球の野村克也監督の言葉の一つを送ります。心に残ると嬉しいです。

「心が変われば態度が変わる。態度が変われば行動が変わる。  
行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。  
人格が変われば運命が変わる。運命が変われば人生が変わる。」